

# うちわの港ミュージアム跡地利活用 サウンディング型市場調査



丸亀市

## 丸亀市の概要

丸亀市は、香川県の海岸線側ほぼ中央部に位置し、北は風光めいびな瀬戸内海国立公園、南は讃岐山脈に連なる山々、陸地部は讃岐平野の一部で、平坦な田園地帯が広がっています。そして、瀬戸内海には本島、広島、手島、小手島、牛島などの島々が点在しています。

広ぼうは、東西24.16キロメートル、南北23.82キロメートル。  
市の陸地部の中央に標高422メートルの飯野山（別名、讃岐富士）がそびえ、その北方に青ノ山、中心には土器川が流れ、多数のため池が水辺空間を創出しています。

人口：約10万人

面積：約111.83km<sup>2</sup>

気候：温暖少雨のいわゆる瀬戸内特有の気候

市の中心地に駅や港があり、国道11号、さぬき浜街道などの主要道路や高速道路のICがあることから、交通アクセスが充実している。



## 丸亀市の概要

### 【主な観光施設】

丸亀城、丸亀うちわミュージアム、中津万象園、NEWレオマワールドなど

### 【主な文化・芸術施設】

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、丸亀市立資料館、綾歌総合文化会館アイレックスなど

### 【主なスポーツ施設】

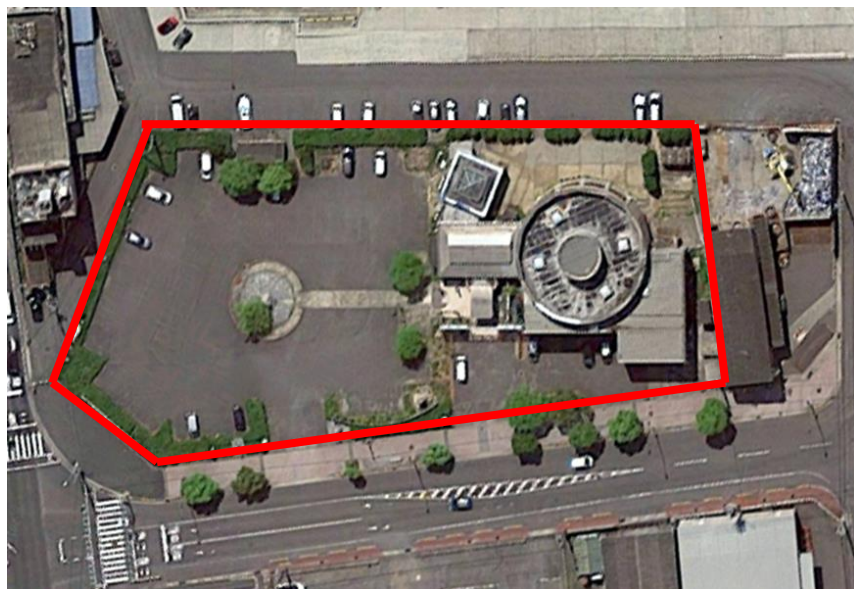
丸亀市総合運動公園陸上競技場、丸亀市民体育館、県立陸上競技場、レグザムボールパーク丸亀など

### 【主な特産品】

丸亀うちわ、一貫張、青木石、桃、ハッサク、菊、香川本鷹など

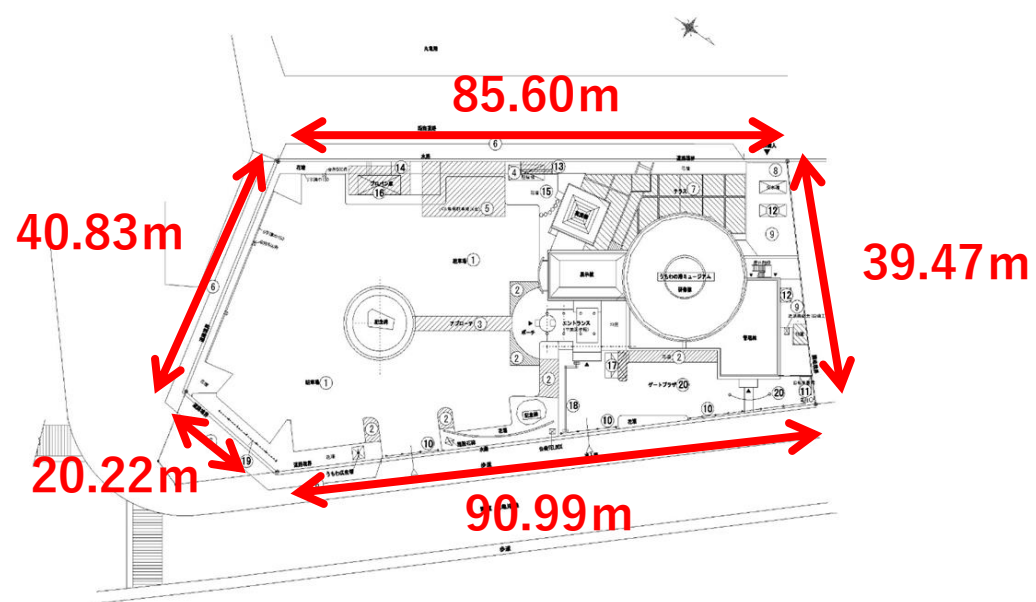
## 施設の概要

施設名	うちの港ミュージアム
所在地	丸亀市港町307番地15
敷地面積	4352.47㎡
都市計画による制限	用途地域：準工業地域 建ぺい率/容積率：60/200 (準防火地域)



★丸亀駅から徒歩で約10分

★国の伝統的工芸品である「丸亀うちわ」の歴史や魅力を伝えるための博物館であったが、令和5年3月にその機能を中津万象園北側に移転し、新たに「丸亀うちわミュージアム」としてリニューアルオープン



## サウンディング調査の目的について

### 【施設の活用方法の検討】

- ・ 同場所はさぬき浜街道に面し、丸亀城～中津万象園・（新）丸亀うちわミュージアム～四国水族館の結節点に位置しているため、立地を活かした幅広い活用方法を検討する必要がある。
- ・ 建物は築30年以上経過しており、経年劣化が著しいため、取壊し等を含めた早急な対応の検討が必要である。

### 【丸亀市の考え】

- ・ 建物の経年劣化が著しく、現状のままでの一般使用は難しい。
- ・ 観光施設に限らず、立地を活かした幅広い活用方法を検討したい。
- ・ 整備や維持管理に係る市の財政負担は可能な限り抑えたい。
- ・ 地域の活性化につながるよう、民間企業のノウハウを活用し、柔軟で豊富な意見や提案を求める。